JR四国労組 青年女性会議ニュース

プラスアルファ



四国旅客鉄道労働組合 青年女性会議 〒760-0021

香川県高松市西の丸町11番9号 NTT: 087-851-1378

JR: 086-2597 · 2598 http://jrsu.jrsis.com/

発行責任者: 笹岡 慎平 編集責任者: 宮西 悠司 平成28年10月3日 発行Na.285

JR四国労組

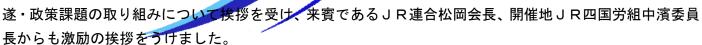




J R連合青年·女性委員会第25回定期総会が9月10日、高松市内にて開催され、J R四国労組から幹事1名、総会委員4名、傍聴者10名が参加しました。

冒頭、すべての鉄道事故や熊本地震により亡くなられた方々に黙祷で哀悼の意を捧げた後、総会議長に高島総会委員(JR四国労組)と鈴木総会委員(貨物鉄産労)を選出し、スローガン『つなぐ!つながる!「仲間の環』明るい未来をきり拓こう!』が提起されました。

そして、岡本議長(JR西労組)から、安全確立、民主化完



(文・副議長 新田)







質疑ではJR四国労組より中内総会委員が発言し「四国新幹線実現に向けて」「税制特例措置の延長、恒久化に向けての取り組みについて」「青女と政治のつながりについて」など諸課題について発言しました。





今総会において、岡本議長、弓立幹事を含む5名が退任し、 JR四国労組からは本部青年女性会議笹岡議長が幹事に選 出され、新たな役員体制を確立し、総会アピールが読み上げ られ、採択された後、新倉新議長の発声で団結ガンバローを 行いました。

役員選出

役職名	氏名	単組	備考
議長	新倉 実	J R西労組	新任
事務長	播磨 洋佑	JR東海ユニオン	再任
幹事	山中 智文	J R北労組	新任
	松本 良子	JR東海ユニオン	新任
	小川 千春	J R西労組	再任
	笹岡 慎平	J R四国労組	新任
	松下 雄太	J R九州労組	再任
	新井 亮太	貨物鉄産労	新任









JR四国労組総会委員の発言内容(一部抜粋)

① 四国新幹線について

近年、九州・北陸・北海道と新幹線が連続して開業し、注目を浴びています。

そのような中、四国にのみ整備新幹線の計画が頓挫しているのは周知の事実です。

しかし、近年は四国各地で四国新幹線に関するシンポジウムが開催されたり、今年に入ってからでもPRに使用するロゴマークが決定したりと地域単位で四国新幹線の実現を目指す活動が増えてきています。JR四国労組青年女性会議としても、基本組織と連携を密にし、各種学習会等に参画していきたいと思います。

JR連合青年女性委員会の皆様にも改めて四国新幹線実現に向けてご理解とご協力をよろしくお願い致します。

② 税制特例処置について

四国は三島特例、承継特例などの支援を受け何とか今日まで地域の鉄道を守っており支援策なしでは経営 の成り立たない極めて基盤の脆弱な会社です。

そのような環境で、いま申し上げた税制特例措置が平成28年度末で適用期限切れを迎えます。当該単組として税制特例措置の延長・恒久化を求め、基本組織の役員の方が中心となり地方議会における意見書採択行動を実施するとともに、青年女性会議としても基本組織と連携を密にし、全組合員一人5筆、四国全体で1万筆を目標として、署名活動に全力で取り組みますので、JR連合に集う青年・女性委員会の皆様もご支援ご協力宜しくお願い致します。

③ 政治について

JR四国労組としても青女の年代に政治とのつながりや重要性を学んでもらうため、各種学習会等で先ずは投票しに行く事から訴えました。これから先、青女世代に更に政治に関心をもってもらうためにも、連合作成の政治活動マニュアル、政治活動ハンドブックや、JR連合が運営しているSNSなどを活用し取り組みを強化していきたいと思います。引き続きJR連合のご指導を宜しくお願い致します。

プルタブ回収状況

10月2日に行なわれた第3回本部青女常任委員会でのプルタブ軽量結果!!

香川支部	0 g	
愛媛支部	600g	
徳島支部	0 g	
高知支部	2 0 0 g	
本社支部	700g	
自動車支部	1, 700g	
合計	3, 2 k g	

